



充実した体験学習



☆各学年スローガン☆

3 学年「勇王邁進」 2 学年「十三人十三色」

1 学年「小さな親切大きな信頼～信じる力が道を拓く～」

5月13日（水）、第1回生徒総会が開催され、生徒会スローガンを含む今年度の生徒会活動が承認されました。併せて、各学年より学年スローガンが発表されました。

本学年のスローガン「絆」には、行事等を通して協力し合い、互いの信頼関係を深めていくという意味が込められています。また、サブタイトル「共に学び、共に進む」には、全員が互いの目標に向かって教え合いながら成長していこうとする思いが表されています。

講評において校長より、「“絆”の実現のためには、まず安心・安全な学級づくりが重要である」との話がありました。自分の考えを安心して表現したり、臆することなく発言したりするためには、全員が安心して過ごせる環境づくりが基盤となります。

1学期は、学校行事および日々の授業を通して、安全基地ともいえる学級づくりに努めるとともに、スローガンの実現に向けて取り組んでまいります。

つるおか未来カフェ

鶴岡市では、「つるおか未来カフェ」として、「これからのまちづくりに何が必要か」「地域を元気にするにはどうするか」などのテーマについて、参加者同士が自由に意見交換を行う市民参加型のワークショップを実施しています。

5月15日（金）には、本取組を担当している鶴岡市役所の担当者を講師としてお招きし、鶴岡市および豊浦地区の現状や課題、今後の展望について講話をいただきました。

講話では、鶴岡市の魅力や人口減少といった課題など、身近な内容が取り上げられ、生徒たちは熱心にメモを取りながら耳を傾けていました。また、ユネスコ食文化創造都市に認定されているように食の魅力が豊かなことや、多くの温泉、盛んな漁業など、本市には多様な魅力があることを再認識するとともに、地域の良さの再発見につながったという感想が多く聞かれました。

一方で、人口減少などの課題についても理解を深め、持続可能な社会の実現に向けて取り組む必要性について考える機会となりました。今後も、本講話で得た学びをもとに、探究学習を通して地域の魅力発信や課題について考えを深めていきます。

<以下に感想を掲載します>

（3年生）

十数年鶴岡市に住んでいてもまだまだ知らないことが沢山あると実感することができました。鶴岡市の観光業や日本遺産の事など、「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」というものが多かったので、今回の講話で詳しく教えてもらい、良い経験になりました。

（2年生）

今までずっと、鶴岡はとっても田舎だし魅力がないと思っていたけれど、今回の話を聞いて、私が知らなかった魅力やより良くしていくための取り組みを知れて良かった。

人口は少子高齢化でどんどん減ってきているけど、経済成長率が県内1位だったり、農業を強みにして育成していたり、漁業も県全体の約60%pを占めていたりして、思ったよりも誇れることが沢山あることが分かった。最後に言っていたように、人口は減っているけれど、地域のイベントなどで関わりあったりして交流が広がっていくという言葉聞いて、これまでよりも地域のお祭りにも参加してみようと思った。

（1年生）

知らないことをたくさん知れて良かった。これからのつるおかの未来を動かすのは自分たちなんだなと思った。これから頑張っていきたい。鶴岡は遺産がたくさんあったりして、意外とすごいなと思った。まだまだ知れていないこともたくさんあるので、探してみても面白いのかなと思った。

